

小平市公共施設マネジメントニュース

令和5年3月号

「小川駅西口新公共施設」、「(仮称)小川にぎわい広場」 について、オープンハウス等を実施しました！

市では、令和8年度完成予定の小川駅西口再開発ビルに、新たな公共施設を整備し、西部市民センター、市民活動支援センターあすびあ、男女共同参画センターひらくを移転する予定です。また、敷地の北西部分には、約1千㎡の(仮称)小川にぎわい広場を整備予定です。

新公共施設や広場について オープンハウスを開催

小川駅西口新公共施設や(仮称)小川にぎわい広場についてお知らせするために、オープンハウス(パネル展示の場に職員が常駐して、説明や質疑などを行う)を開催しました。

パネルの他、模型なども展示し、2日間で合計77人の方にご来場いただきました。



↑
オープンハウスの様子 →

今回のニュースでは

- ①オープンハウスの概要
 - ②「小川駅西口新公共施設等の管理運営に係る検討の方向性」の概要
 - ③「広場」のアンケート結果
- をお伝えします！



《オープンハウス概要》

日時：① 1月27日(金) 14時～20時
② 1月28日(土) 9時～16時
場所：小川西町公民館ホール
参加者：77人(①43人、②34人)

《オープンハウスで展示した主な資料》

- ・小川駅西口新公共施設の平面レイアウトやイメージパース(実施設計に基づくもの)
- ・小川駅西口新公共施設等の管理運営に係る検討の方向性
- ・(仮称)小川にぎわい広場の素案

などを展示した他、再開発事業の概要がわかるパネルや模型なども展示しました。



小川駅西口新公共施設 パース

オープンハウスで展示した主な資料は、市ホームページでもご覧いただけます！

<https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kura-shi/103/103487.html>



「小川駅西口新公共施設等の管理運営に係る検討の方向性」の概要

市では、小川駅西口新公共施設等の管理運営について、現段階における検討の方向性を整理し、オープンハウスなどで、市民の皆様にもお知らせしています。

この管理運営に係る検討の方向性では、コンセプトや施設の機能を確認したうえで、「管理運営の考え方」として、3つの観点から方向性を記載しています。



小川駅西口新公共施設 パース

『小川駅西口新公共施設等の管理運営に係る検討の方向性』の概要

1 コンセプト

- ・多世代の多様な活動が重なり合う
- ・回遊や滞在による、にぎわいの創出
- ・本と多様な活動が重なり合う創造空間

2 施設の機能

(1) 既存機能（既存施設から移転）

西部出張所、小川西町図書館、小川西町公民館、市民活動支援センターあすびあ、男女共同参画センターひらく、の機能を移転する
※出張所は別区画

(2) 新規の機能（付加価値機能）

カフェ、キッズスペース、個人向け貸出スペース、スタジオなど

3 管理運営の考え方

(1) 開館時間、開館日

- ・出張所は、西部出張所と同じ
- ・図書館等（出張所以外）は、機能ごとには分けずに、エリア全体で統一的な開館時間や開館日を設定することも視野に入れて検討

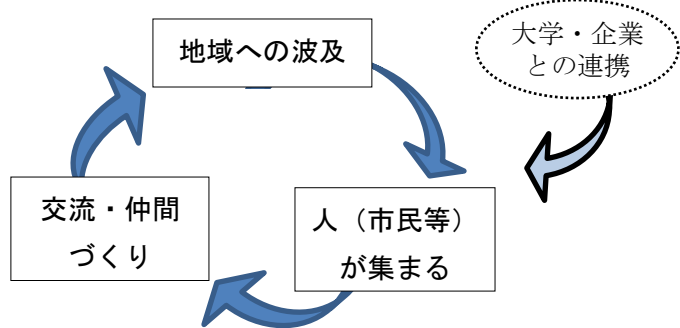


(2) 管理運営主体（指定管理者制度の導入検討）

- ・なるべく全体的に、指定管理者制度を導入する方向で検討を進める（タテ割りでない、一体的な管理運営のスムーズな実現を期待）
- ・出張所は引き続き、市の直営とする

(3) 市民協働・市民参加

- ・地域に根付いた愛着や親しみのある施設となるためには、事業展開に際しても市民協働や市民参加を実施していくことは重要
- ・施設の開設前に、愛称募集等の形で広く市民が参加できる機会を設けることも検討する



「(仮称)小川にぎわい広場」に関するアンケートを実施!

(仮称)小川にぎわい広場の「素案」について、アンケートを実施しました。

前回の、「原案」について行ったアンケート(10/20~11/9)と比較すると件数は減少したものの、幅広い世代からご回答をいただきました。

集計結果をみると、全体感想、個別事項(原案から素案で修正等した部分)ともに、5段階評価で、平均3.5以上の評価をいただきました。

《アンケート概要》

期 間：令和5年1月20日(金)から
2月 9日(木)まで

収集法：ウェブ(インターネット)
アンケートボックス(紙)
オープンハウス会場(紙)

※アンケートボックスは、
小川西町図書館、小川西町公民館、
公共施設マネジメント課 に設置

回答数：45件(ウェブ24件、紙21件)

《アンケート回答者の属性等》

年代

	全体	ウェブ	紙
10代	1件	1	0
20代	3件	2	1
30代	5件	5	0
40代	6件	5	1
50代	13件	7	6
60代	7件	4	3
70代	7件	0	7
80代	2件	0	2
不明	1件	0	1
合計	45件	24	21

お住まい

市内(小川エリア)	24件
市内(上記以外)	15件
市外(市内在勤)	2件
市外(市内在学)	0件
市外(その他)	4件
合計	45件



(仮称)小川にぎわい広場 素案 平面図

広場の素案(平面図、パース等)は、オープンハウスでも展示しました。ご来場の方々は、皆さん興味深く見入っておられました!



「(仮称)小川にぎわい広場 素案」の概要

- 開放感のあるオープンスペース
- イベント時にはステージにもなるデッキテラス(縁台、ベンチ)
- 座れる場所
 - ・憩いのスペースとしてベンチは多く配置
 - ・縁台の前には、そのまま座れるような人工芝のスペースを配置
- みどり、水
 - ・シンボルツリーを設置(広場に個性)
 - ・ポップアップ噴水を設置
- 照明
 - ・夜間は、広場全体として安全安心の明るさに

《「原案」から「素案」で変更した点》

- 縁台(デッキテラス)
 - ・原案では南側に配置していた縁台を、サイズを縮小して東側に配置
- 芝生広場
 - ・広場をななめに横切る通路を設置
- 水の広場
 - ・市民意見を参考に、ポップアップ噴水を設置
- 防災
 - ・ベンチトイレ(ベンチの脚部を非常時に便座として使用できるマンホールトイレ)を設置

など

アンケート結果の概要（5段階評価分）

設問	平均値
1 全体感想 (素案の図面等を見て、どのように感じましたか?)	3.6
2(1)縁台（デッキテラス）の場所や大きさ	3.7
(2) 広い芝生広場や、歩行者の動線となる通路	3.5
(3) 並木の下に配置した多くのベンチ	4.0
(4) 広場の個性となるシンボルツリー	3.8
(5) ポップアップ噴水などのある「水の広場」	3.8
(6) 間接照明を活かした照明計画	3.9



(仮称) 小川にぎわい広場 素案 パース

アンケート結果の概要（自由記述）

素案を見て感じたこと

- ・防犯のため暗い場所はなくしてほしい（複数）
- ・人工芝の使用は（マイクロプラスチックの問題等を踏まえ）反対（複数）
- ・ベンチが多くて良い
- ・メンテナンスも重視を
- ・イベントに期待
- ・子どもの遊具などがあると良い
- ・子どもたちの意見から素案に採用したものの（噴水）もあると聞いた。ぜひフィードバックを など



(仮称) 小川にぎわい広場 素案 パース（上空から）

素案を見て、広場でどのような活動がしたい（行われてほしい）と思ったか

- ・親子で参加できるイベント
- ・水遊び
- ・音楽イベント
- ・キッチンカーやマルシェ
- ・地域の子どもの活動発表
- ・図書館の本を読む
- ・フードフェス
- ・フリーマーケット
- ・地元の人たちが歌や踊りを披露するイベント
- ・新公共施設とコラボした企画
- ・昼寝
- ・居場所となる交流企画
- ・季節の飾りやイベント
- ・植木の管理をきちんとしてほしい
- ・体操や健康講座
- ・ウォーキング など



(仮称) 小川にぎわい広場 素案 パース（水の広場）

【お問合せ】

小平市 企画政策部
 公共施設マネジメント課
 〒187-8701 小平市小川町 2-1333
 TEL 042-346-9557
 FAX 042-346-9513
 メール facility-mg@city.kodaira.lg.jp

全体的に、肯定的なご意見を多くいただいた印象でしたが、改善を求めるご意見もいただきました。

今回いただいたご意見も参考にして、来年度、広場の実施設計を進めてまいります！

